

研究力強化戦略室 若手研究者支援グループ

トップレベルの研究を行っている教員・研究者と最新鋭の研究設備を擁する基礎生物学研究所にとって、その優れた環境を活かして、次の世代を担う研究者を育成することは、重要な使命の一つである。大学院生を中心とする若手研究者の研究・教育を効果的にサポートする部署として、2017年度より「若手研究者支援グループ」が組織された。

基礎生物学研究所は、総合研究大学院大学（全国18カ所の大学共同利用機関等で教育を行う大学院大学、以下、総研大）生命科学専攻基礎生物学専攻の基盤機関として大学院生の教育を担当している。また、国内外の大学の要請に応じて、それらの大学に所属する大学院生を「特別共同利用研究員」として受け入れ、研究指導を行っている。さらに、短期訪問中の学生なども加わり、当研究所には50名あまりの博士学位取得を目指す学生・研究生が在籍している。

若手研究者支援グループでは、総研大本部や岡崎統合事務センターなどの各担当部署とも連携して、各部署や教員の元で行われている大学院生に関連する業務を整理して、大学院生・若手研究者への支援をより効果的に行える体制作りを目指している。

現在行っている主な活動

1. 大学院生向け授業科目のシラバスのとりまとめ
2. 大学院説明会、体験入学など、研究所における総研大関連事業の運営支援
3. 英語教育担当教員と協力して、大学院生や若手研究者向けの英語教育プログラムの立案、実施、実施補助
4. フレッシュマンコース、生命科学リトリートなど、総研大における専攻横断的な授業科目・プログラムへの協力、実施支援
5. 基礎生物学専攻・教育担当教員として、総研大での教育研究に関わる事項の審議への参画
6. 学生、教員向け各種情報の集約・提供



生物学英語論文読解コース

若手研究者支援グループ アドバイザー

教授
藤森 俊彦



助教
小峰 由里子



生命科学プロGRESS発表



大学院説明会